シャーン・インクィジティブ *噂の創造炉、誤報と判明*

ニュース・フォー・サル:アリス,22,998YK ディヴィット・ヌーナン著



噂の反応炉、誤報と判明

シャーン発: モルグレイヴ大学のカステラン・ジュリアックス教授はファーに、同僚の学者たちとコッグスゲイト地区に対して、かつて彼が指揮をしたウォーフォージドを製造するための稼働中の創造炉の探索を目的とした探検隊が、大規模な混沌を巻き起こしたにも関わらず、反応炉が存在していなかったことを謝罪しました。

数人の調査員と都市警護団から派遣された1人の隊員、そして興味を持った多数の地区の住人を伴って、ジュリアックス教授は チムニー通り沿いにある、見捨てられた地下室へと足を踏み入れました。 シャーン・インクィジティブのレポーターも1人、この 調査に同行していました。

建物に足を踏み入れた直後、武器が壊れる音が鳴り響きました。都市警護団からの最初の報告には、地下室にウォーフォージドが存在する可能性が示されていましたが、無傷の創造炉を発見できるだろうという希望が、調査員の間に野火のように広がっていました。その噂は地区中に広がり、数百人の住人が現地に集まり、チムニー通りとガルロン橋の交通は遮断されました。

しかし、恥ずかしそうな顔をしたジュリアックスが、半時間後地下室の扉に現れて、地下室が空であること、中にいるウォーフォージドは単なる不法居住者だったことを報告しました。数人のウォーフォージドは微罪のために都市警護団に手配されていたため逮捕されました。都市警護団の隊員は、ジュリアックスと彼の調査隊のメンバーの間で発生した口論の仲裁に立ち、それから群衆を解散させました。

シャーンの低層地区のどこかに創造炉があるという噂は定期的に囁かれていますが、最終戦争が終結してからは特に高い緊急性を持っています。

カニス氏族の著名な指導者のメリックス・ド=カニス卿は、スローンホールド条約の一部として、創造炉はすべて稼働を停止し したと語りました。カニス氏族は依然としてスローンホールド条約を強く支持しており、研究対象は別の分野に変わっていると彼 は語りました。

著者について

デイヴィット・ヌーナンは、ウィザード・オヴ・ザ・コーストのデザイナー兼デヴェロッパーです。ウィザード・オヴ・ザ・コーストに入社する前、彼はワシントン州の日刊新聞のリポターとして働いていました。彼が市当局を打ち負かす訓練をしたことは、 『エベロン・キャンペーン・セッティング』にとっては、明らかに良いことでした。

(C) 1995-2005WizardsoftheCoast, Inc., asubsidiaryofHasbro, Inc. AllRightsReserved. ウィザード・オヴ・コースト社の所在地: Renton, Washington, POBox707, Renton, WA98057.

オリジナルのダンジョンズ・アンド・ドラゴンズのゲームは、E・ゲイリー・ガイギャックス、デーヴ・アーネソンによってデザインされました。その後、オリジナルを基にしたダンジョンズ・アンド・ドラゴンズの新版は、ジョナサン・トゥート、モンテ・クック、スキップ・ウィリアムス、リチャード・ベイカー、ピーター・アドキソンによってデザインされました。 D&D、ダンジョンズ&ドラゴンズ、フォーゴットン・レルムは、ウィザード・オヴ・コースト社の登録商標です。ウィザード社のすべてのキャラクター、キャラクターの名前、肖像画は、ウィザード・オヴ・コースト社の登録商標です。この資料は、アメリカ合衆国の法律によって保護されています。ウィザード・オヴ・コースト社の許諾書なしでの本資料の製品化や、ここに含まれている資料や図画を無断で使用することは禁止されています。この製品はフィクションです。実在する人物、組織、場所、または出来事と類似していることがあっても、それは純粋な偶然にすぎません。このウィザード・オヴ・コーストのゲームにはオープン・ゲームの内容は含まれません。この資料のどの部分も許諾書なして、どのような形であれ編集してはなりません。オープン・ゲーム・ライセンスとD20システムに関するさらに詳細な情報を得るためには、わたしたちのWebサイト、www.wizards.com/d20を訪れてください。(C) 2001–2005 Wizards of the Coast, Inc. All rights reserved.

わたしたちのWebサイト、www.wizards.com/dndを訪れてください。